

新任医師の紹介



県立中央病院より異動となりました。よろしくお願いいたします。

原田 貴文(循環器内科)



患者様のお役に立てるよう頑張らせていただきます。

米田 浩人(呼吸器内科)



一生懸命がんばります。よろしくお願いいたします。

寺前 智史(消化器内科)



精一杯がんばりますのでご指導の程、よろしくお願いいたします。

廣島 裕也(外科)



三好病院で地域に密着した医療を学びたいです。よろしくお願いいたします。

亀田 香奈子(外科)



4月より赴任させていただきます。よろしくお願いいたします。

篠原 永光(外科)



少しでも皆様の健康に役立てるよう頑張ります。

三宅 一央(脳神経外科)



外傷治療中心に担当させていただきます。宜しくお願いします。

平野 哲也(整形外科)

今号の内容

- 放射線治療について
- 院外処方せんへの検査値の記載について
- こんにちは 管理栄養士です

放射線治療について

近年、放射線治療は、手術・化学療法と並ぶ「がん治療」の三本柱として重要視されており、それぞれ単独で、あるいは3つを組み合わせた方法で治療を行います。中でも放射線治療は、がんそのものを治すことを目的とした「根治治療」から、腫瘍による圧迫や腫瘍からの出血、痛み等の症状を和らげる「緩和治療」まで、幅広い役割を担っています。また、放射線治療は手術と同様に「局所療法」に分類されますが、その最大の特徴として、形態や機能の温存が可能となる点が挙げられます。

放射線は、細胞のDNAに作用し、細胞が分裂して増殖する能力をなくしたり、細胞を死滅させたりします。がん細胞と正常細胞に同じ作用を及ぼしますが、正常細胞はがん細胞に比べて影響が少ないため、この差を利用して治療を行います。

放射線治療の種類

放射線治療は、体内からの照射（内部放射線治療）と体外からの照射（外部放射線治療）の2つの方法で行います。

内部放射線治療には密封小線源治療と呼ばれているものがあり、放射線源を体内に埋め込んで放射線を照射します。また、非密封放射性同位元素（アイソトープ）を内服、注射する治療もあります。

外部放射線治療を行う際には、高エネルギー X線を病巣に照射する装置（リニアック等）を使います。近年では、放射線による根治を目的とした高精度な治療として定位放射線治療・強度変調放射線治療（IMRT）等、また陽子等を用いた粒子線治療が可能な施設もあり、どのような治療が行えるかは、各施設・導入装置等により異なります。

三好病院では平成27年2月に、高エネルギー X線が照射でき、画像誘導放射線治療（IGRT）が可能なリニアック装置を導入しました。

IGRTとは、治療計画時の画像と治療直前に撮影した画像を比較して、放射線の照射箇所を修正することができる治療法であり、より正確な治療を行うことが可能です。



当院の放射線治療装置（リニアック）



IGRT 位置あわせの画面

放射線治療のながれ

● 診 察

専門医が診察し、患者さんの身体状態、病気の内容などを考慮し、最もよい治療方法を決定します。

● 治療計画用CTの撮影と固定具の作製

放射線治療計画専用CTを撮影し、その画像データを基にして、治療用の放射線の照射方法を計画します。治療する部位により、シェルと呼ばれる固定具を患者さん毎に作製します。

● 毎日の治療

診察及び治療計画によって決められた治療内容に沿って行います。計画した回数を月曜日から金曜日まで毎日、数週間行います。治療回数は、治療の目的、全身状態により異なり数回から30回以上（2カ月程度）かかる場合もあります。

安全な放射線治療のために

計画したとおりに治療が行えるように、各施設では保守管理プログラムに沿った自施設で定めた適正な線量の管理や定期的な機器の点検を行います。三好病院では、患者さんに安心して放射線治療を受けていただくために、自施設での線量評価だけでなく、第三者機関による線量評価を実施し、精度管理を徹底しています。



お知らせ

院外処方せんへの検査値の記載について

薬品の適正使用を進めるため、平成29年6月12日から、三好病院の院外処方せんに、患者さんの血液検査結果の一部が印字されます。

印字される検査値(項目は固定)は過去90日以内に測定された直近の値です。

保険薬局(院外薬局)の薬剤師が検査値を参考にして、患者さん毎に処方内容や副作用の初期症状などをチェックすることができます。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

なお、保険薬局への開示を望まない場合は、ミシン目で切り離して処方せん部分のみを保険薬局へお渡しく下さい。

身体情報			
身長	160.00 cm	体重	55.000 kg
測定日	2017/3/17	測定日	2017/3/17
体表面積		1.52 m ²	

検査値 (90日以内に測定歴がある検査値を表示しています。)							
検査項目	WBC	NEUT	HGB	PLT	PT-INR	AST	ALT
測定日	2017/3/17	2017/3/17	2017/3/17	2017/3/17	2017/3/17	2017/3/17	2017/3/17
測定値	59.0	51.3	15.2	23.6	1.1	20	21
単位	10 ³ /μL	%	g/dL	10 ³ /μL	(単位なし)	IU/L	IU/L

検査項目	T-BIL	血清Cr	eGFR	Ck	Na	K	HbA1c
測定日	2017/3/17	2017/3/17	2017/3/17	2017/3/17	2017/3/17	2017/3/17	2017/3/17
測定値	0.50	0.80	78.4	53	140	4.4	6.5
単位	mg/dL	mg/dL	ml/min/1.73m ²	IU/L	mEq/L	mEq/L	%

※eGFRは補正値(体表面積1.73m²での換算値)です。



こんにちは

栄養管理科 管理栄養士です

前号では、管理栄養士の仕事の一つである病院食を提供する際の意気込みについてお伝えしました。では、病院食を提供する以外にどんな仕事があるのでしょうか。是非、みなさんにも知っていただき、活用していただきたいことを紹介します。

①栄養指導に対する想い

一方通行の指導ではなく、入院・外来を問わず、食事や栄養の相談ができるよう心がけています。糖尿病や腎臓病のように食生活の改善が必要な場合には、生活習慣などを考慮しながら実践可能な改善策を患者さんと一緒に考えています。

栄養指導なんか受けても何も変わらんわ!とっていませんか?
大切なことは、まずは知ること!その次は、長続きする習慣を見つけること!そして、やってみること!です。

今よりも良い状態になるために、普段の食事のどこを変えればよいか、また、継続して実践できることは何か、一緒に考えてみましょう。



外来・入院栄養指導

ご存知ですか?

糖尿病透析予防指導

医師にこのままでは腎機能が心配と判断された方を対象に、糖尿病性腎症からの透析導入を予防するための指導を看護師と連携しながら行っています。4回シリーズで行っており、食事や生活全体を見直す機会になります。

②地域医療における管理栄養士としての想い

施設や他病院に転院しても入院中の食事形態が伝わるよう、三好地域の中核病院として食情報の連携に取り組んでいます。

みよし地域食情報連携検討会 (H28.12.5)



9施設 35名の参加者が他施設の食事を試食し、取り組みなどについて意見交換を行うことができました。

三好地域の3病院から各病院の「きざみ食」や「ミキサー食」などを提供していただきました。



三好病院は、地域のみなさんが「いくつになっても”立つ”そして”食べる”」を実現するためのお手伝いをしていきたいと考えています。私たち管理栄養士もお役に立てるよう頑張っていますので、どうぞ、気軽にお声かけください。

～県立三好病院基本理念～

『誠実』で『信頼』される病院となる

〒778-8503 徳島県三好市池田町シマ815-2
TEL 0883-72-1131 FAX 0883-72-6910
発行 徳島県立三好病院 広報委員会

臨時看護師募集

随時募集しています。詳しくは当院ホームページをご覧ください。
<http://www.miyoshi-hosp.jp>

ご意見・ご要望がございましたら、ホームページ、または院内ご意見箱までお願いします。
広報バックナンバーは、ホームページ <http://www.miyoshi-hosp.jp> にてご覧になれます。

平成29年6月発行